

マンスリータイムズ

和歌山県立 新宮高等学校
平成30年度 2018年4月版

新任式・始業式 4月9日



4月9日新任式と始業式を行ないました。新任式では、転任された前田成穂校長を含めて9名の新任の教職員が紹介され、一人ずつ挨拶がされました。

続いて始業式が行われました。式辞で前田校長は、正岡子規の句“故郷やどちらを見ても山笑う”を紹介し、「ふるさとをしっかりと感じて、新宮市と新宮高校に誇りをもってほしい。」と話し、更に“あなた自身の目標に向かって、先を見越して動け。”“自分の仲間を尊敬し信頼せよ。”という2つの言葉を示し、各学年別に「目標を定めて、一年間頑張っていこう。」と呼びかけました。



入学式 4月10日



4月10日、200名の新生を迎えて入学式が挙行されました。式辞で前田校長は、リンカーンの言葉“どんなに困難な道でも、やり遂げる意志があれば必ず道は開ける。”を紹介し、「新しい目標を持って挑戦して欲しい。努力した時間が皆さんを成長させてくれる。今日の喜びと感激を忘れず、豊かな高校生活を送れるよう自分をしっかり見つめ、持てる力を存分に発揮して励んでください。」と高校生活の指針を示しました。また、新生を代表して、敷地さんが宣誓を行いました。

対面式 4月11日



4月11日全校生徒が体育館に集合し、対面式を行いました。前田校長の挨拶の後、新生と上級生が向かい合い、まず生徒会長の由谷さんが歓迎の挨拶を行い、続いて新生を代表して山東さんが「よろしくお願ひします。」と答えました。そして、全校生徒596名で校歌を歌いました。



スポーツテスト 4月16・17日



4月16日と17日、学年別にスポーツテストを実施しました。1年生は16日に、2・3年生は17日の実施で、準備運動の後、立ち幅跳びや握力などの種目を体育館で行いました。グラウンド種目の50M走とハンドボール投げは後日、体育の授業で実施しました。

遠足 4月26日

絶好の天気の恵まれ、クラスの親睦を深めることを目的に遠足を実施しました。クラスごとに各地に出かけ、春の1日を楽しみました。



シーカヤックを体験



海岸でバーベキュー



レスリング部 全国大会で3位！！

4月14・15日に行われたJOCジュニアオリンピックカップ大会全日本ジュニアレスリング選手権大会カデットの部グレコローマンスタイル60kg級において、速水君が3位に入賞しました。



5月のおもな行事予定

- | | |
|--------|----------|
| 14日(月) | 考查I開始 |
| 22日(火) | 教育実習開始 |
| 23日(水) | 情報モラル講演会 |
| 25日(金) | 県高校総体開始 |



今年度の新宮高等学校のマンスリーでは、裏面を活用して校内のさまざまな様子を中学生や保護者、地域の方々にご紹介いたします。

4月号では、校長と教頭の年度当初にあたっての挨拶を掲載いたします。

ごあいさつ



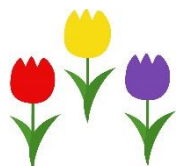
私は、この4月に県教育委員会から新宮高等学校校長を拝命し、着任した前田成穂（まえだしげほ）と申します。県教育委員会で教育行政を12年間勤め、昨年度は県立学校教育課長として、県内の各高等学校や特別支援学校の教育活動と向き合ってきました。これからは、新宮高等学校の生徒の成長をしっかりと指導・支援していきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

現在、1年生5学級、2年生5学級、3年生5学級の計15学級で、在籍生徒数は596名です。本校は今年で創立117年目をむかえますが、これまで培ってきた伝統文化を大切にしながら、平成32年度（2020年度）から始まる新しい大学入試制度にも対応し、生徒の進路希望の実現や生徒の特性、地域の要望等に真摯に取り組んでまいります。

生徒の進路保障のために、1日の授業時間を1コマ65分×5限とし、授業時間の確保はもとより、授業内容の充実に努めています。また、放課後や長期休業等には補習を行い、確かな学力の伸長をめざしています。学習環境については全HR教室にエアコンを設置し、季節にかかわらず、生徒が授業等に集中できるようにしています。

クラブ活動については、体育系が16クラブ、文化系が12クラブあり、多くの生徒（約88%）が限られた時間の中で仲間とともに切磋琢磨し、日々工夫しながら互いの技術や能力を高め合っています。その結果、昨年度、卓球部やレスリング部が全国大会や国体に、陸上競技部や弓道部、ソフトテニス部、軟式野球部が近畿大会に出場するなど、多くの生徒が個人や団体で活躍しています。また、吹奏楽部が県コンクールにおいて金賞並びに県知事賞を獲得し関西大会へ出場したり、ESS部が県総合文化祭において優秀賞に輝いたり、さらに有志による地域の保育園や小学校で行う読み語りボランティアや、新宮市と姉妹都市であるカルフォルニア州サンタクルーズ市との交流活動など、さまざまなボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。

生徒たちの頑張りや成果等については、本校のホームページにも掲載しておりますので、ご覧いただければ幸いです。



新宮高校マンスリータイムズの編集を担当しています、教頭の宇戸博一（うとひろかず）です。新宮高校に赴任して早くも2年が過ぎました。今年度も学校での行事・出来事などを、ホームページにトピックスとして、できるだけリアルタイムでアップしていきたいと考えています。また、生徒会役員の協力も得て、月末にはその月のトピックスをまとめて、翌月の主な予定と併せてマンスリータイムズとして、アップしていきたいとも考えています。

さて新宮高校では、平成32年度からの大学入試センター試験の実施方法の変更に対応するため、本年度新入生から教育課程の見直しを行ない、クラス編成の類型も変更しました。更に新大学入試センター試験の試行問題が、昨年末に公表されましたので、この分析を行い、より良い学習環境を整えるための研究を現在進めているところであります。また、平成34年度より実施の学習指導要領改訂も控えています。今まさに高等学校の教育現場は変革の時なのです。この変革の時期に地域の皆様の力にも頼りながら、よりよく新宮高等学校が発展できるよう、尽力するつもりです。保護者や地域の皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

